

[Windows 10 から Windows 11 への移行方法]

2025年5月31日 河出 修

「はじめに」

長年にわたり使用されてきた「Windows 10」が「2025/10/14」でサポートが終了します。この際に「Windows 11」にバージョンアップするのか、「Windows 11」PCに買い替えるのか、スムーズに移行する方法について解説します。また、Windows 11の必要条件を満たさないPCのバージョンアップ（自己責任）についても解説します。

I. Windowsのサポート期限（個人向け）

Windows の種類		バージョン	サポート期限	備考
Windows 10	Home、Pro	21H2	2023/6/13	サポート終了
Windows 10	Home、Pro	22H2	2025/10/14	
Windows 11	Home、Pro	21H2	2023/10/10	サポート終了
Windows 11	Home、Pro	22H2	2024/10/8	サポート終了
Windows 11	Home、Pro	23H2	2025/11/11	
Windows 11	Home、Pro	24H2	2026/10/13	

II. Windows 11にアップグレードする方法

1. 「互換性の確認」

まず、PCが「Windows 11のシステム要件」を満たしているか確認します。

- 「PC正常性チェックアプリ」を使う → <https://www.microsoft.com/windows/windows-11#pchealthcheck>
- 必要な要件
 - ・プロセッサ
 - ・1GHz以上で2コア以上の64ビット互換プロセッサ
 - Intel製は「第8世代以降」、AMD製は「Ryzen2以降」
 - ・メモリー
 - ・4GB以上
 - ・ストレージ
 - ・64GB以上のストレージデバイス（SSDまたはHDD）
 - ・TPM
 - ・TPMバージョン2.0以上、UEFI、Secure Boot対応

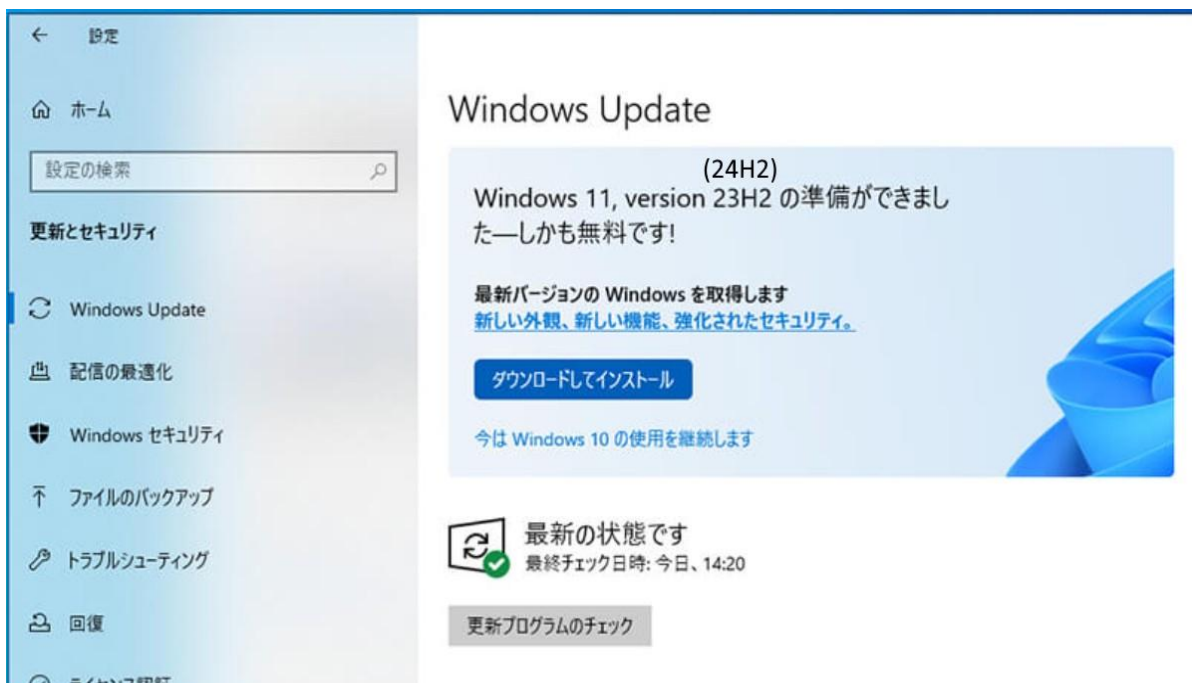
2. 「バックアップの作成」

アップグレード前に重要なデータをバックアップしておきましょう。

- 外付けHDDやUSBメモリにコピー
- OneDriveやGoogleドライブにアップロード

3. 「Windows Update経由でアップグレード」（Windows11の最小要件を満たしている場合）

- (1) スタートメニュー → 「設定」
- (2) 「更新とセキュリティ」 → 「Windows Update」
- (3) 「Windows 11へのアップグレードの準備ができました」が表示されたら「ダウンロードしてインストール」をクリック
- (4) 画面の案内に従って進める



4. 「インストールアシスタントを使う」(手動アップグレード)

★Windows Updateでアップグレードが表示されない場合、Windows 11インストールアシスタントを利用できます。

公式サイトを表示する → <https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows11>

- (1)「今すぐダウンロード」ボタンを押す。
- (2)ダウンロードした「Windows11InstallationAssistant.exe」を開く。
- (3)実行して画面の指示に従って「Windows11」にアップグレードする。

5. 「クリーンインストール」(USBからインストールする方法)

★新規インストールをしたい場合はインストールメディアを作成して「クリーンインストール」が可能です。
「インストールアシスタント」の公式サイトの上に「Windows 11 のインストール メディアを作成する」が記載されている。

(1)「インストールメディア」の作成手順

「今すぐダウンロード」ボタンを押す→「適用されるライセンス条項」には「同意する」を押す→
「言語とエディション」の選択には、「言語＝日本語、エディション＝Windows 11」を確認し、「次へ」を押す→
「USBフラッシュドライブ」にチェックし、「次へ」を押す (USBは少なくとも8GB必要)→
「USBフラッシュドライブ」を選んでくださいでは、ドライブ記号(D:, E:, 等)を確認し、「次へ」を押す→
「Windows 11をダウンロードしています」→「Windows 11を検証しています」→
「Windows 11のメディアを作成しています」→「USBフラッシュドライブの準備ができました」で「完了」を押す。
「インストール用USBの内容」

名前	更新日時	種類	サイズ
boot	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
efi	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
sources	2025/05/25 9:56	ファイル フォルダー	
support	2025/05/25 10:04	ファイル フォルダー	
__chunk_data	2024/10/05 11:37	ファイル	231 KB
autorun.inf	2024/10/05 11:37	セットアップ情報	1 KB
bootmgr	2024/10/05 11:37	ファイル	463 KB
bootmgr.efi	2024/10/05 11:37	EFI ファイル	2,682 KB
setup.exe	2024/10/05 11:37	アプリケーション	98 KB

(2)「インストール用USB」からインストールする方法

- ①コマンドプロンプト(管理者として実行)を起動する
・検索欄に「cmd」と入力し、「管理者として実行」を選択する。→画面が変わったら、「はい」を押す。
- ②インストール用USBのドライブ名を入力する。「d:」
- ③次のコマンドを入力する。「setup /product server」

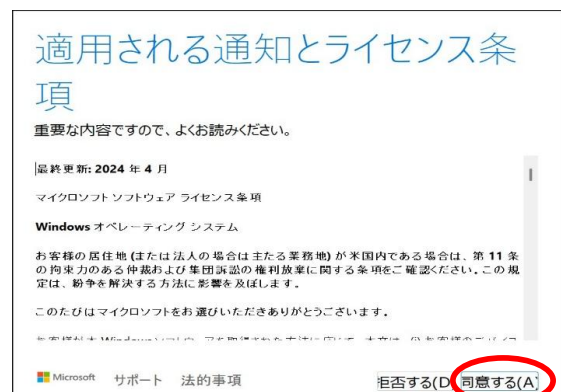


- ・「D:¥」が表示されたら、USBからバージョンアップの情報を読み込むようになる。
- ・「Windows Server のインストール」と表示されるが「Windows 11」のインストールです。



チェックを外す。

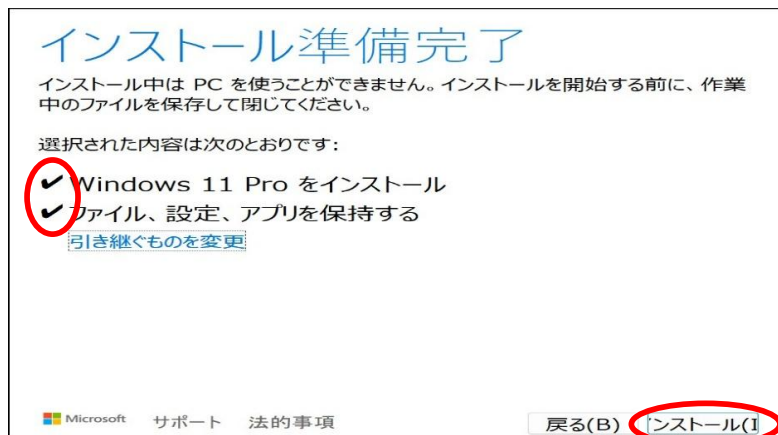
「次へ」



「同意する」



- 「ファイル、設定、アプリ」を保持するにチェックする。
- 「次へ」を押す。



- 「Windows 11 PRO をインストール」「ファイル、設定、アプリを保持する」にチェックが入っていることを確認する。
- 「インストール」を押す

- ④「Windows 11」のインストールが始まる。
インストール中に再起動が何回か起こるが、何もしないで待つこと。
- ⑤「Windows 11」のインストールが終わると、Windows 11のデスクトップ画面が表示される。
インストール時間は40分～60分かかる。
- ⑥バージョン情報の確認
 - 「スタートメニュー」を開く
 - 「設定」を選択
 - 「システム」を選択
 - 「バージョン情報」を確認

Windows の仕様	
エディション	Windows 11 Pro
バージョン	24H2

★この方法は ①「Windows 10」から「Windows 11 24H2」にバージョンアップする。
②「Windows 11 の21H2、22H2」から「Windows 11 24H2」にバージョンアップする。の両方に使えます。
「Windows 11」の必要条件を満たさないPCに使う場合は自己責任になる。(Microsoft社のサポートが受けられない)

Ⅲ.「生成AI/パソコンとWindows 12」について

1.「生成AI用PCの主な特徴」

- CPU(中央処理装置): AIモデルの学習や推論をスムーズに行うために、Intel Core i9やAMD Ryzen 9などの高性能CPUが適しています。
- GPU(グラフィック処理装置): AIの計算処理を高速化するため、NVIDIAのRTXシリーズ等のGPUが推奨される。
- NPU(Neural Processing Unit): AI処理専用のプロセッサで、推論処理を高速化し、消費電力を抑える役割を果たす。
- メモリ(RAM): AI処理では大量のデータを扱うため、最低でも16GB、理想的には32GB以上のRAMが推奨される。
- ストレージ: SSD(特にNVMe SSD)が推奨され、データの読み書き速度を向上させます。

2.「生成AI用PCの用途」

- AIモデルの開発・トレーニング: 機械学習・深層学習のモデルを構築・トレーニング、大規模データセットの処理
- 画像・動画の生成: AIによるイラスト、デザイン、アニメーションの作成、- ディープフェイクやAI編集による映像制作
- 自然言語処理(NLP): AIを使った文章生成や翻訳、チャットボットの開発とテスト、音声認識・合成、テキスト要約
- ビッグデータの解析とパターン認識
- クリエイティブ作業の支援: 音楽制作、作詞・作曲、小説や脚本の自動生成・編集支援、デザイン提案

3.「Windows 12 について」

- 発売時期: 未定。(2026年夏ごろか?)
- 「Windows 12の最低要件」は非常に高性能なものになると考えられる。